

令和7年度 第2回 大阪府堺市保健医療協議会 議事概要

日時:令和8年2月10日(火)午後2時から午後4時20分

開催場所:フェニーチェ堺 3階 文化交流室

出席委員:委員総数50名のうち41名出席(定足数26名であるため有効に成立)

岡原委員、田中委員、尾島委員、朝尾委員、粟田委員、尹委員、大里委員、小田委員、鹿嶋委員、片岡(竜)委員、片岡(亨)委員、釜江委員、亀山委員、黒田委員、坂中委員、佐々木委員、佐野委員、白井委員、高橋委員、橘委員、田端委員、辻本委員、津田委員、東田委員、永井委員、中村(成)委員、中村(芳)委員、浪花委員、納谷委員、馬場委員、林委員、平松委員、前川委員、前原委員、宮奥委員、本山委員、八木委員、山本委員、横田委員、和田委員、渡部委員

■議題1 各部会からの報告について

資料に基づき、各部会の部会長から説明。

【資料1】令和7年度大阪府堺市保健医療協議会 部会審議概要

<質問・意見等>

質問・意見は、特になし。

■議題2 令和7年度「地域医療構想」の取組と進捗状況

資料に基づき、大阪府健康医療部保健医療室保健医療企画課から説明。

【資料2-1】令和7年度「地域医療構想」の進捗と医療体制の状況(大阪府・堺市二次医療圏)

【資料2-2】堺市二次医療圏における課題や取組状況等に係る各医療機関の回答(概要)

【参考資料1】過剰な病床の状況

【参考資料2】医療法上の過剰な病床の状況

【参考資料3】地域医療構想に関する各種データのHP公表について

<質問・意見等>

(意見)

○医療と介護の連携は依然としてFAXや紙が中心で、ICT化が進む中でも統合カルテの実現は法人間連携の難しさ等から進みにくい状況にある。

そのため、情報共有のために別記録を作成せざるを得ない現状を改善するため、行政による医療・介護統合カルテの支援を求める。

(大阪府の回答)

○医療情報共有の重要性を認識しつつも、医療・介護統合カルテに関する大阪府独自の予算措置は現状難しく、国の動向を見極める必要があるとしている。

府としては、多職種連携のICT化補助など一部支援を行いながら、国の医療情報プラットフォームの動きを踏まえて今後の対応を模索していく方針である。

■議題3 令和7年度堺市二次医療圏における各病院の今後の方向性

資料に基づき、堺市健康福祉局健康部健康医療政策課・東田委員から説明。説明後、各病院の対応方針(病院プランにおける2026年に検討している病床機能等)について決議。

【資料3-1】令和7年度病院プラン結果概要(大阪府・堺市二次医療圏)
【資料3-2】令和7年度病院プラン医療機関別一覧(堺市二次医療圏)
【資料3-3】非稼働病床の現況について(堺市二次医療圏)
【資料3-4】令和7年度堺市病院連絡会結果(概要)
【資料3-4(別添)】令和7年度堺市病院連絡会参加率と病院プラン提出状況
【資料3-5】令和7年度堺市医療・病床部会における主な意見(概要)
【資料3-6】近畿大学病院の現状及び今後の地域医療への貢献について
【参考資料4】病床機能の再編支援事業・重点支援区域について
【参考資料4(別紙)】令和7年度病床機能再編支援事業の実施について(申請病院一覧)
【参考資料5】令和6年度病床機能報告結果(有床診療所の報告状況)
【参考資料5(別紙)】令和6年度病床機能報告結果(堺市二次医療圏有床診療所の報告状況)

<1.質問・意見等>

【各病院の対応方針(病院プランにおける2026年に検討している病床機能等)】

質問・意見は、特になし。

【病床機能再編支援事業申請医療機関】

質問・意見は、特になし(申請医療機関なし)。

【近畿大学病院の現状】

(質問)

○堺市移転前は南河内圏域 45%程度・堺圏域 30%程度だった入院・転院先の地域別割合について、移転後はどのような傾向になっているか。

(近畿大学病院の回答)

○堺市南区からの救急患者がかなり増えており、その多くが軽症で、軽い発熱等で受診するケースが目立つ。その結果、ERの受入れが過剰になり、対応が課題となっている。

<2.決議結果>

【各病院の対応方針(病院プランにおける2026年に検討している病床機能等)】

・各病院の対応方針については、全て合意となった。

■議題4 紹介受診重点医療機関の選定について

資料に基づき、大阪府健康医療部保健医療室保健医療企画課・堺市健康福祉局健康部健康医療政策課から説明。説明後、紹介受診重点医療機関の選定にかかる協議方針、紹介受診重点医療機関の選定について決議。

【資料4-1】紹介受診重点医療機関の選定について(堺市二次医療圏)
【資料4-2】令和7年度外来機能報告等 医療機関別報告状況(堺市二次医療圏)
【資料4-2(別添①)】紹介受診重点医療機関の選定意向の修正について
【資料4-2(別添②)】紹介受診重点医療機関への意向がある理由書
【資料4-2(別添③)】紹介受診重点医療機関の選定意向について

<1.質問・意見等>

質問・意見は、特になし。

<2.決議結果>

【協議方針】

・協議方針について、事務局案のとおりとすることとなった。

【紹介受診重点医療機関の選定】

・堺市立総合医療センター、耳原総合病院、ベルランド総合病院、大阪労災病院、近畿中央呼吸器センター、清恵会病院、馬場記念病院、浅香山病院、近畿大学病院について、紹介受診重点医療機関として選定することとなった。

■議題5 地域医療への協力に関する意向書等の提出状況

資料に基づき、堺市健康福祉局健康部健康医療政策課から説明。

【資料 5-1】地域医療への協力に関する意向書提出状況(堺市二次医療圏 診療所新規・既存開設者)

【資料 5-1(別添)】<医療機関別回答一覧>地域医療への協力に関する意向書提出状況(堺市二次医療圏 診療所新規・既存開設者)

【資料 5-2】医療機器の共同利用に関する意向書提出状況(堺市二次医療圏 医療機器新規購入・更新者)

【資料 5-2(別添)】<医療機関別回答一覧>医療機器の共同利用に関する意向書提出状況(堺市二次医療圏 医療機器新規購入・更新者)

<質問・意見等>

(意見)

○意向書の提出率が低いように思える。意向書の提出は求めていると思うがいかがか。

(堺市の回答)

○引き続き協力をお願いします。

■議題6 第8次大阪府医療計画における取組状況の評価について

資料に基づき、堺市健康福祉局健康部健康医療政策課から説明。説明後、積極的医療機関の再設定について協議。

【資料 6-1】第8次大阪府医療計画 PDCA 進捗管理 堺市二次医療圏

【資料 6-2】令和7年度堺市在宅医療・ターミナルケア部会における主な意見(概要)

【資料 6-3】積極的医療機関一覧(堺市二次医療圏)

<1.質問・意見等>

質問・意見は、特になし。

<2.協議結果>

新たに31医療機関を積極的医療機関として再設定することに異議なし。

■議題7 令和7年度基準病床数の見直しの検討

資料に基づき、大阪府健康医療部保健医療室保健医療企画課から説明。

【資料7】令和7年度基準病床数の見直しの検討について

<質問・意見等>

質問・意見は、特になし。

■議題8 地域医療支援病院の名称承認申請について

資料に基づき、大阪府健康医療部保健医療室保健医療企画課・坂中委員から説明。説明後、地域医療支援病院の名称承認について決議。

【資料8-1】地域医療支援病院について
【資料8-2】地域医療支援病院の承認申請について

<1.質問・意見等>

質問・意見は、特になし。

<2.決議結果>

清恵会病院の地域医療支援病院の名称承認について、同意された。

■議題9 附帯要件の廃止について

資料に基づき、堺市健康福祉局健康部健康医療政策課から説明。説明後、附帯要件の廃止について決議。

【資料9】附帯要件の廃止について
【資料9(別添)】大阪府医療審議会第51回病院新增設会 資料

<1.質問・意見等>

質問・意見は、特になし。

<2.決議結果>

附帯要件の廃止について、承認された。

■議題10 「傷病者の搬送及び受入れの実施基準」医療機関リストについて

資料に基づき、堺市健康福祉局健康部健康医療政策課から説明。

【資料10-1】大阪府堺市圏域版 医療機関リスト(令和7年度更新)
【資料10-2】【堺市医療圏】救急告示医療機関リスト(抜粋)

<質問・意見等>

質問・意見は、特になし。

■議題 11 その他

<質問・意見等>

(意見)

○医療人材の確保が課題となっており、医師だけでなく看護職員や病院薬剤師の確保も困難な状況にあることを踏まえ、大阪府としてその現状を認識し、何らかの対応を検討しているのか。

(大阪府の回答)

○医療人材は医師だけでなく、看護師や薬剤師も含めて確保が困難であるとの認識をしており、看護師についてはナースセンターを通じた潜在看護師の復職支援を進めているが、薬剤師に関する取組は現状把握できていない。今後は第9次医療計画の策定に向け、各職種の状態を踏まえた必要な対応を検討していく。